

令和4年度～令和6年度  
文部科学省委託事業  
幼保小架け橋プログラム

袋井市幼保小架け橋期の  
レインボープロジェクト



# 幼小中一貫教育

平成29年度からの試行期間を経て、令和2年度から完全実施  
市内4つの中学校区から成る「学園」での統括校長会や幼小接続  
担当校長会等により、接続についての理解や取り組みの工夫、全  
体研修など推進

# 就学前教育推進会議



平成29年度から始めた本会議は、市内すべての幼稚園、保育園、  
認定こども園、小学校の教職員が出席  
幼児教育と小学校教育の相互の理解や子どもの姿の共有を行う中  
で、教育・保育の取組の見直しや工夫、つなぎ方について協議

# 袋井市では

## 袋井市幼保小架け橋期のレインボープロジェクト

5歳児から小学1年生までは

生涯にわたる学びや生活の基礎をつくる時期



架け橋期(2年間)

公私立幼保こども園5歳児

小学校1年生

4月～8月

9月～3月  
現袋井市  
アプローチ  
カリキュラム

4月～5月  
現袋井市  
スタート  
カリキュラム

6月～3月

期間の拡充

内容の充実

現在の架け橋期間(9か月)

期間の拡充

内容の充実

# 課題の共有

## 就学前

在園年数、教育・保育、生活や学びの体験などの違い  
3つの資質能力の育成

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の捉え方

## 小学校

公立私立を問わず複数の園からの受け入れ（30園位の学校も）  
多様性に配慮するものの円滑なスタートに課題

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の理解

## 交流・体験活動

行事の交流等にとどまり、資質・能力のつながりや  
教育方法の改善まで踏み込んでいない



# 取り組み



## カリキュラム開発会議

大学教授、小学校長、教頭、園長、副園長、主幹教諭、幼稚園教諭、保育教諭、保護者 計14人

- ・事業のねらい、取組、内容等の検討
- ・カリキュラムの検討
- ・事業の進捗状況の把握
- ・小学校、園の参観

## カリキュラム開発 コアメンバー

ワーキンググループから3人、開発会議委員から2人  
計5人

- ・改善案の検討、作成、提案
- ・カリキュラムの改善、作成、提案
- ・事業の推進状況の確認、検討
- ・小学校、園の参観

## カリキュラム開発 ワーキンググループ

各学園の代表者 計13人

- ・市の全体構想の作成、改善
- ・カリキュラムの作成・改善
- ・事業の推進状況の確認、検討
- ・小学校、園の参観



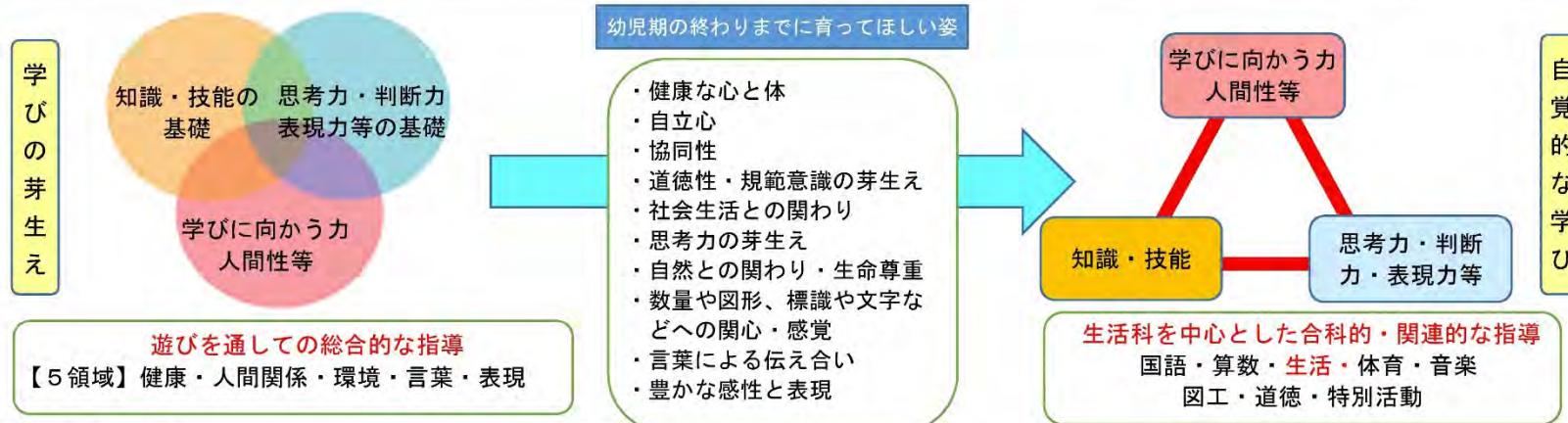
# 市が目指す方向性

## 架け橋期の重点 「試したり、考えたり、伝え合ったりする」

(育ててほしい子どもの姿)

ステージにおいて育ててほしい子どもの姿

		5歳児（年長）				小学校1年生			
月		4月～5月	6月～8月	9月～12月	1月～3月	4月～5月	6月～8月	9月～12月	1月～3月
ステージ		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII
自立力	生活する力	年長組になった自覚をもって生活を楽しむ	気持ちよく生活するために必要な生活習慣を考え自分で行う	就学に期待をもち、自信をもって生活する	新しい環境に慣れ、生活のルールや学習の仕方を理解する	ルールや、マナーを身につけて生活する	様々な活動や人々に関心を持ち、進んで取り組む	自分たちに関わりのある人々に、感謝の気持ちを伝える	
	思考表現の基礎となる力	考えたり、試したりして遊ぶことを楽しむ	好奇心や探究心をもって身近な事象に自分から関わる	目的をもち、実現するための方法を考えて工夫して遊ぶ	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分の思いを話したり書いたりして表現する	友達と考えや気持ちを話し合ったり聞き合ったりする	考えや気持ちを多様な方法で伝え合ったり、振り返ったりする	
社会力	学びに向かう力	物事にじっくり取り組みやり遂げる楽しさを感じる	友達の良さに気付き、関わりを広げる	友達と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを味わう	自分でできることや新しいことに取り組む	できたことを実感し、自信をもって学習に取り組む	友達と互いに励まし合いながら学習に取り組む	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	





# 架け橋カリキュラム（周南たちばな学園）

周南たちばな学園 幼保こ小架け橋期のカリキュラム

学園教育目標【夢や希望を見出し、未来をひらく子ども】

アプローチカリキュラム（5歳児）													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
育ってほしい 幼児の姿 （ねらい）	自立力 社会力	生活する力 年長になった自覚をもって生活を楽しむ	思考表現の 基礎となる力 考えたり、話したりして遊ぶことを楽しむ	学びに向かう力 物事にじっくり取り組み、やり遂げる楽しさを感じる	友誼をもち、自覚をもって生活する	目的をもち、実現するための方法を考え工夫して遊ぶ	友誼の良さに気づき、関わりを広げる	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	
	①健康な心と体	身の回りを整える必要が分り進んで行おうとする	様々な身体の動きを楽しみながら積極的に身体を動かして遊ぶ	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	
	②道徳性・規範意識の芽生え	して良いこと悪いことを自分で考えて行動しようとする	様々な身体を動かして遊ぶ	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ
子供に経験させたい内容	③社会生活との関わり	自分からあいさつをする	いろいろな人と触れ合い関わることで地域の人に親しみをもち	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	
	④自立心	興味や関心をもって試行錯誤しながら遊ぶ楽しさを感じる	様々なことに繰り返し取り組み、やり遂げる達成感を感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	
	⑤自然との関わり・生命尊重	身近な動植物に触れながら命の大切さを感じる	周囲の自然に触れ不思議に感じたことを話したり調べたりして関心を高める	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ
	⑥言葉による伝え合い	自分の思いを言葉で伝えたり、友達の思いや考えを聞いたりする	自分の思いや考えを相手に分かるように言葉を考えて伝える	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ
	⑦協同性	友達と役割を受け持った活動を楽しむ	友達と共通の目的に向かって力を合わせて取り組む	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ
	⑧思考力の芽生え	身近な事象に自分から関わり好奇心や探求心をもつ	様々な関わりを通して遊びを深めようとする（予想・試す・確認・振り返り等）	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ
	⑨数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚	生活の中にある図形や数に触れたり親しんだりして、興味をもつ	身近にある文字や数量などに興味・関心をもち、遊びに取り入れようとする	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ
	⑩豊かな感性と表現	感じたことや考えたことを様々な方法で表す	友誼と相談しながら工夫し合って表現する	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする。（災害・交通安全・危険察知等）	時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める	自分の気持ちに折り合いをつけながら生活を進める	友誼と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを感じる	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ	成長を確認し、さらにチャレンジしようとする気持ちをもつ
	指導上の配慮事項	①環境構成の工夫	☆やってみようの気持ちで楽しんでいくような環境を構成する。 ☆文字や数字、記号など生活の中で身近に感じられるようにする。（当番表・片付け指示・誕生表等）	☆自分たちで考え、やってみようと思えるような場を多く設定し、その中で自分の力を十分発揮できるようにする。 ☆自分たちで考えたことを共有し、話し合ったり褒めたりする。 ☆自分たちで考えたことを共有し、話し合ったり褒めたりする。	☆一人一人が興味をもって、1日や週の見通しが分かって行動できるように工夫する。 ☆友誼と協力して遊ぶ機会を意図的に設ける。 ☆難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。	☆一人一人が興味をもって、1日や週の見通しが分かって行動できるように工夫する。 ☆友誼と協力して遊ぶ機会を意図的に設ける。 ☆難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。	☆自分たちで生活を進めるための工夫や工夫を工夫できるように工夫する。 ☆友誼と協力して遊ぶ機会を意図的に設ける。 ☆難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。	☆一人一人が興味をもって、1日や週の見通しが分かって行動できるように工夫する。 ☆友誼と協力して遊ぶ機会を意図的に設ける。 ☆難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。	☆一人一人が興味をもって、1日や週の見通しが分かって行動できるように工夫する。 ☆友誼と協力して遊ぶ機会を意図的に設ける。 ☆難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。	☆一人一人が興味をもって、1日や週の見通しが分かって行動できるように工夫する。 ☆友誼と協力して遊ぶ機会を意図的に設ける。 ☆難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。	☆一人一人が興味をもって、1日や週の見通しが分かって行動できるように工夫する。 ☆友誼と協力して遊ぶ機会を意図的に設ける。 ☆難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。	☆一人一人が興味をもって、1日や週の見通しが分かって行動できるように工夫する。 ☆友誼と協力して遊ぶ機会を意図的に設ける。 ☆難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。	☆一人一人が興味をもって、1日や週の見通しが分かって行動できるように工夫する。 ☆友誼と協力して遊ぶ機会を意図的に設ける。 ☆難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。
		②保育者のかわり	☆遊んで楽しむ気持ちを十分に味わわせ、自信をもって行動できるようにする。 ☆生活の中で気づいたことをきっかけとして、自分たちで約束等をつくり出せるようにする。	☆自分たちで生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ☆子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	☆自分たちで生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ☆子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	☆自分たちで生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ☆子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	☆自分たちで生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ☆子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	☆自分たちで生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ☆子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	☆自分たちで生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ☆子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	☆自分たちで生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ☆子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	☆自分たちで生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ☆子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	☆自分たちで生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ☆子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	☆自分たちで生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ☆子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。
家庭との連携	・進級に対する不安への対応を図る。 ・1年間の見通しを知らせたり、面談で保護者の願いを聞いたりする。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励まし、見守りなどの連携を図る。 ・子ども同士で起こった出来事については丁寧に伝え、関わりの中で学びを知らせて理解につなげる。	



目指すこども像（育てたい資質・能力）【他者と協働する 主体的に行動する 自他を理解する】

学園の重点  
袋井市の重点

スタートカリキュラム（小学校1年生）													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
育ってほしい 児童の姿 （ねらい）	自立力 社会力	生活する力 新しい環境に慣れ、生活のルールや学習の仕方を理解する	思考表現の 基礎となる力 活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	学びに向かう力 自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
	①健康な心と体	生活の流れを知り、健康で安全な生活をしようとする	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
	②道徳性・規範意識の芽生え	学校のきまりを知り、守って生活しようとする	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
単元構成	③社会生活との関わり	あいさつや大げさな挨拶が、元気づけあひさつする	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
	④自立心	身の回りの整理や活動の準備・片付けなどに自分から取り組む	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
	⑤自然との関わり・生命尊重	植物や生き物に興味をもち、進んで関わろうとする	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
	⑥言葉による伝え合い	学校の生活で使ったことを友達と伝え合う	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
	⑦協同性	新たな友達と仲良く、一緒に活動する楽しさを感じる	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
	⑧思考力の芽生え	新しい環境や教科書等の学習に興味や関心をもち、進んで関わろうとする	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
	⑨数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚	平仮名を認識したりする	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
	⑩豊かな感性と表現	見たことや好きなものを造形等で表現し、友達と伝え合う	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	
	指導上の配慮事項	①環境構成の工夫	・15分単位の短い時間や2時間程度の活動を取り入れ、次第に長時間の学習活動に慣れていくように、柔軟な時間設定を進める。 ・各学年の幼児教育の経験や表現を生かし、児童が取り組んできた生活リズムに慣れ、自由気取りで学ぶ環境を確保する。 ・出席簿や入退室カードの記入を生活するようになり、友達と一緒に活動を楽しむ場を設ける。 ・生活力の学習を中心に、国語科・算数科・音楽科・理科などの各教科を統合的に関連づけた学習を進め、互いの学習で得た学びが活かされる活動を創出する。 ・児童の学びを充分に味わわせ、自信をもって自分から行動できるようにする。	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる
		②保育者のかわり	・進級に対する不安への対応を図る。 ・1年間の見通しを知らせたり、面談で保護者の願いを聞いたりする。	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる
家庭との連携	・授業参観等で、スタートカリキュラムによる学び・生活の様子を伝える。 ・1学期ごとに学年通信で学習の予定や児童の様子を伝え、保護者が学校生活の見通しを持ち、安心できるようにする。 ・個別面談等で、保護者の願いを伺ったり児童の様子を伝えたりする。	活動に意欲をもって取り組み、気づいたことを発表する	自分でできることや新しいことに取り組む	ルールや、マナーを身につけて生活する。	自分の思いを話したり書いたりして表現する。	自分でできることや新しいことに取り組む	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる	友誼と協力して遊ぶ楽しさを感じる		







# 架け橋カリキュラム (南の丘学園)

南の丘学園 架け橋カリキュラム

学園教育目標:「夢に向かい 自分らしさを生かして とともに輝く子」の育成

		アプローチカリキュラム (5歳児)														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
		II			III			IV			V					
幼児の発達		新しい環境の中で自分たちなりに遊びや生活を重ねていくとす時期			友達とのつながりを深め思いを伝えながら遊びを進める時期			共通の目的に向かって協力しあう活動に取り組み達成感を味わう時期			自分たちで遊びや生活を進める中で、互いの良さを生かしながら成長を味わう時期					
育てほしい幼児の姿(ねらい)	生活する力	年長になった自覚をもって生活を楽しむ			気持よく生活するために必要な生活習慣を学ぶ			目的をもち、実現するための方法を工夫して遊ぶ			就学に期待を持ち、自信を持って生活する					
	学びに向かう力	物事にじっくり取り組みやり遂げる楽しさを感じる			友達の良いところに気づき、関わりを広げる			友達と意図的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを味わう								
主な活動		進級・新しい生活の始まり			運動あそびを通して			家庭学習を通して			卒園に向けて					
連携活動		スタートカリキュラム			保幼小連携			交流(秋イベント)			交流(学校探検)					
①健康な心と体		達成した喜びを感じ、新しい生活に意欲的に取り組む			水の怖さを知り、安全を考慮して意欲的に遊ぶ			身体を積極的に動かして活動することを楽しむ			園外保育などの経験を通して公共の場でのマナーを学ぶ					
②道徳性・規範意識の芽生え																
③社会生活との関わり																
④自立心		身の回りを整える必要性がわかり進んで行おうとする			繰り返し遊びだちで、水や泥の特徴を感じ取り、遊びを深める			友だちと共通の目的に向かい力を合わせたり、競い合ったりすることで相手の良さに気づく			自分の事は自分で行い、小学校への憧れを持って生活ができる					
⑤自然との関わり・生命尊重																
⑥言葉による伝え合い		周囲の自然に触れ、不思議に感じたことを図鑑で調べたり試したりして関心を高める			きまりの必要性がわかりどうしたら守れるか考えたりしながら過ごす			共通の目的に向かい意見や考えのまじり合いを楽しむ			自分の考えを伝えたり相手の話を注意して聞いたりし、気持ちに折り合いをつけながら過ごす					
⑧思考力の芽生え		友だちと共に遊ぶことを喜び、役割を持って活動することを楽しむ			感じたこと・考えたことを友だちと相談して遊ぶ			互いの思いや考えを伝えながら、共通の目的を持ち友だちと遊びを進める楽しさを知る			様々な秋の自然に触れ、特性を知り生かして遊びを深めていく					
⑨豊かな感性と表現																
指導上の配慮事項		☆やってみよう気持ちで実現していくような環境を構築する。 ☆文字や数字、記号など生活の中で身近に感じられるようにする。(当番表・片付け明示・褒賞券等) ☆遊戯の遊びを十分に味わわせ、自信をもって行動できるようにする。 ☆生活の中で気付いたことをきっかけとして、自分たちで約束等をつくり出せるようにする。			☆自分たちで考え、やってみよう環境を多く設定し、その中で自分たちが力を発揮できるようにする。 ☆不思議に感じたことを共有し、調べて分かる楽しさを感じられるようにする。(図鑑や絵本等) ☆O子も知っている知識や情報を活かし、関心を継続できるようにする。 ☆O子ども同士の見解のぶつかり合いや議論を大切にしていり、自分で乗り越えられるように見守りつつ気持ちを支えたりして、自分たちで約束等をつくり出せるようにする。			☆子どもとの接触しようとする気持ちを受け入れた環境を構築する。 ☆グループでの取り組みの中で、一人一人が自己を表現し、互いの良さや考えにふれて、協同して進めるような機会を意図的に設ける。 ☆少し難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。 ☆目的が明確にできるようにする。一人一人の頑張りをクラスの子にも知らせる。良い姿に気付かせたり頑張りを褒めたりする。 ☆O関わりの中で互いの思いを理解できるように相手の言葉や表情、行動に関心を向けられるようにする。			☆一人一人が興味をもって、週や1日の見通しを分けて行動できるようにする。 ☆グループでの取り組みの中で、一人一人が自己を表現し、互いの良さや考えにふれて、協同して進めるような機会を意図的に設ける。 ☆自分たちの生活を楽しんでいる充実感を味わえるようにする。			☆就学に向けて生活習慣を園と家庭で見直し、身に付けていく生活を促す。 ☆入学に向けて不安や疑問を解消できるようにする。		
家庭との連携		進級に対する不安への対応を図る ・年長として生活における1年間の見直しを知らせる			遊びを通して様々な意欲が引き出されることを伝える。 ・友達との活動を通して個性が育まれ小学校生活や学習の基盤となることを伝えたい。			就学に向けて生活習慣を園と家庭で見直し、身に付けていく生活を促す。 ・入学に向けて不安や疑問を解消できるようにする。			就学に向けて生活習慣を園と家庭で見直し、身に付けていく生活を促す。 ・入学に向けて不安や疑問を解消できるようにする。					
連携活動		進級説明会			就学説明会			入学説明会			進級説明会					

南の丘学園 架け橋カリキュラム

学園教育目標:「夢に向かい 自分らしさを生かして とともに輝く子」の育成

		スタートカリキュラム(1年生)														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
		V			VI			VII			VIII					
育てほしい児童の姿(ねらい)	生活する力	新しい環境に慣れ、生活のルールや学習の仕方を理解する			ルールや、マナーを身につけて生活する			様々な活動や人々に関心を持ち、進んで取り組む			自分たちに関わりのある人々に、感謝の気持ちを伝える					
	学びに向かう力	活動に意欲をもって取り組み、気付いたことを発表する			自分の思いを話したり書いて表現する			友達と考えや気持ちを話し合いながら学びに取り組む			考えや気持ちを多様な方法で伝え合ったり、振り返ったりする					
主な活動		スタートカリキュラム			リレー大会			運動会練習・運動会			学年発表会					
連携活動		スタートカリキュラム			リレー大会			運動会練習・運動会			学年発表会					
①健康な心と体		達成した喜びを感じ、新しい生活に意欲的に取り組む			水の怖さを知り、安全を考慮して意欲的に遊ぶ			身体を積極的に動かして活動することを楽しむ			園外保育などの経験を通して公共の場でのマナーを学ぶ					
②道徳性・規範意識の芽生え																
③社会生活との関わり																
④自立心		身の回りを整える必要性がわかり進んで行おうとする			繰り返し遊びだちで、水や泥の特徴を感じ取り、遊びを深める			友だちと共通の目的に向かい力を合わせたり、競い合ったりすることで相手の良さに気づく			自分の事は自分で行い、小学校への憧れを持って生活ができる					
⑤自然との関わり・生命尊重																
⑥言葉による伝え合い		周囲の自然に触れ、不思議に感じたことを図鑑で調べたり試したりして関心を高める			きまりの必要性がわかりどうしたら守れるか考えたりしながら過ごす			共通の目的に向かい意見や考えのまじり合いを楽しむ			自分の考えを伝えたり相手の話を注意して聞いたりし、気持ちに折り合いをつけながら過ごす					
⑧思考力の芽生え		友だちと共に遊ぶことを喜び、役割を持って活動することを楽しむ			感じたこと・考えたことを友だちと相談して遊ぶ			互いの思いや考えを伝えながら、共通の目的を持ち友だちと遊びを進める楽しさを知る			様々な秋の自然に触れ、特性を知り生かして遊びを深めていく					
⑨豊かな感性と表現																
指導上の配慮事項		☆やってみよう気持ちで実現していくような環境を構築する。 ☆文字や数字、記号など生活の中で身近に感じられるようにする。(当番表・片付け明示・褒賞券等) ☆遊戯の遊びを十分に味わわせ、自信をもって行動できるようにする。 ☆生活の中で気付いたことをきっかけとして、自分たちで約束等をつくり出せるようにする。			☆自分たちで考え、やってみよう環境を多く設定し、その中で自分たちが力を発揮できるようにする。 ☆不思議に感じたことを共有し、調べて分かる楽しさを感じられるようにする。(図鑑や絵本等) ☆O子も知っている知識や情報を活かし、関心を継続できるようにする。 ☆O子ども同士の見解のぶつかり合いや議論を大切にしていり、自分で乗り越えられるように見守りつつ気持ちを支えたりして、自分たちで約束等をつくり出せるようにする。			☆子どもとの接触しようとする気持ちを受け入れた環境を構築する。 ☆グループでの取り組みの中で、一人一人が自己を表現し、互いの良さや考えにふれて、協同して進めるような機会を意図的に設ける。 ☆少し難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくる。 ☆目的が明確にできるようにする。一人一人の頑張りをクラスの子にも知らせる。良い姿に気付かせたり頑張りを褒めたりする。 ☆O関わりの中で互いの思いを理解できるように相手の言葉や表情、行動に関心を向けられるようにする。			☆一人一人が興味をもって、週や1日の見通しを分けて行動できるようにする。 ☆グループでの取り組みの中で、一人一人が自己を表現し、互いの良さや考えにふれて、協同して進めるような機会を意図的に設ける。 ☆自分たちの生活を楽しんでいる充実感を味わえるようにする。			☆就学に向けて生活習慣を園と家庭で見直し、身に付けていく生活を促す。 ☆入学に向けて不安や疑問を解消できるようにする。		
家庭との連携		進級に対する不安への対応を図る ・年長として生活における1年間の見直しを知らせる			遊びを通して様々な意欲が引き出されることを伝える。 ・友達との活動を通して個性が育まれ小学校生活や学習の基盤となることを伝えたい。			就学に向けて生活習慣を園と家庭で見直し、身に付けていく生活を促す。 ・入学に向けて不安や疑問を解消できるようにする。			就学に向けて生活習慣を園と家庭で見直し、身に付けていく生活を促す。 ・入学に向けて不安や疑問を解消できるようにする。					
連携活動		進級説明会			就学説明会			入学説明会			進級説明会					





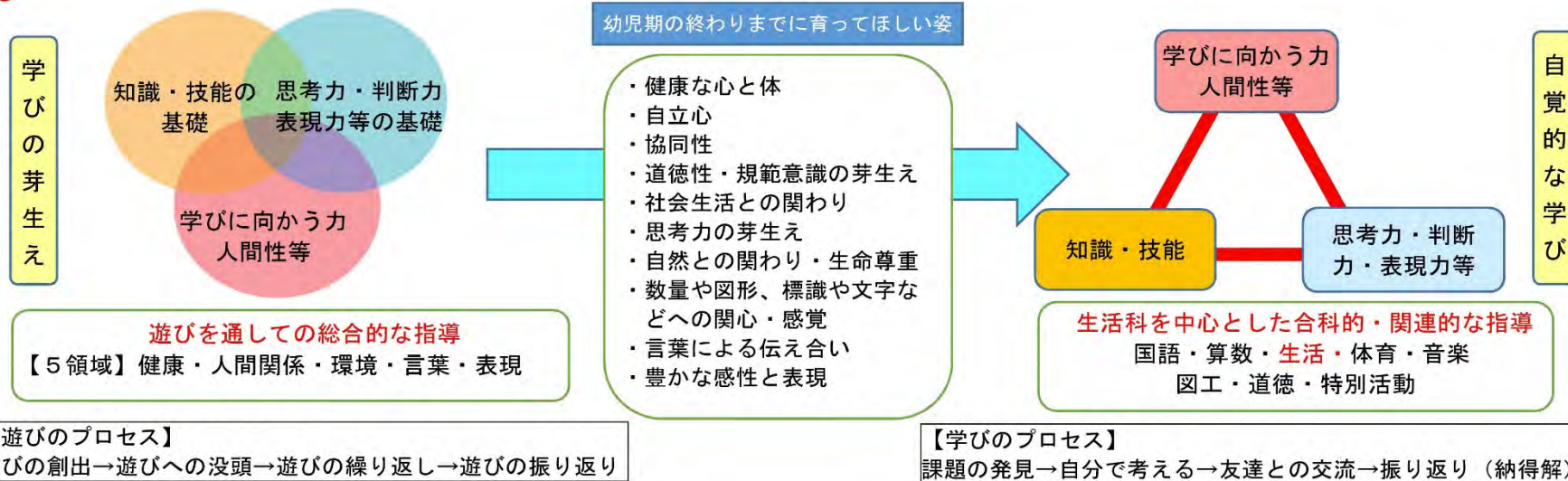


# 本年度は市のダイジェスト版

(育ててほしい子どもの姿)

## ステージにおいて育ててほしい子どもの姿

月	5歳児(年長)				小学校1年生			
	4月～5月	6月～8月	9月～12月	1月～3月	4月～5月	6月～8月	9月～12月	1月～3月
ステージ	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII
自立力	知識及び技能の基礎 年長になった喜びと意欲をもって生活する	気持ちよく生活するために必要なことに気づき、自分で取り組む	就学に必要なことに	就学に期待をもち、自信をもって生活する	小学校の生活のルールや学習の仕方を理解し、楽しく生活する	生活のリズムを身につけ、学習や活動に取り組む	様々な活動や人々に興味をもち、関わることのよさや楽しさが分かる	大きくなったこと、できるようになったことなど、自分の成長に気付く
社会力	力・思考力・判断力・表現力等の基礎 考えたり、試したりして友達と遊ぶことを楽しむ	好奇心や探究心をもち、身近な事象に関わる	目的に向かって、実現するための方法を考え工夫して遊ぶ	友達と協力してやり遂げる楽しさを味わう	小学校の学習や活動に興味をもって取り組む中で、気づいたことを発表する	友達と考えや気持ちを話し合ったり聞き合ったりする	自分の思いを話したり書いたりして表現する	考えや気持ちを多様な方法で伝え合ったり、振り返ったりする
社会力	力・人間性等 体験を積み重ね、物事にじっくり取り組む	友達の良さに気づき、関わりを広げる	友達と協力してやり遂げる楽しさを味わう	自分のできることや新たな活動に、進んで取り組もうとする	学習や生活の目標に向かって、進んで自分の力を発揮しようとする	友達と互いに励まし合いながら、主体的に学習や活動に取り組もうとする	お世話になった人々に感謝の気持ちをもち、成長を確認し、2年生への願いをもって意欲的に生活しようとする	



# 架け橋カリキュラム策定



- ◆市の目指す方向性を明確にし、共有する。
- ◆これまでのカリキュラムや取り組みを活かしながら見直す。
- ◆私立園の先生も一緒になって考える。
- ◆幼児教育と小学校教育を相互に理解し合う。
- ◆5歳児から小学校へのつなぎを途切れのないように工夫する。





# 実施・検証・改善

令和5年2月～各学園内で「架け橋カリキュラム」を共有  
令和5年4月～協力園・校を中心に実施

(全園・校へも実施を依頼)

実施する中で、取組ごと、また学期ごとに「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」や「3つの資質能力」を視点に**子どもの育ちや課題**を確認していく。



カリキュラムの見直しや改善点が見出せる



持続・発展

# 子ども中心

幼児期の遊びの意図や成果を発信し、経験や体験を活かしてつなげていく。

小学校では、育ってきた姿をそのまま受け止めていく。



子どもを中心として幼保小が連携して、語り合い、学び合い、改善し続けるしくみをつくる。



実践力の高まり

次年度に担当者が代わっても、継続していける。

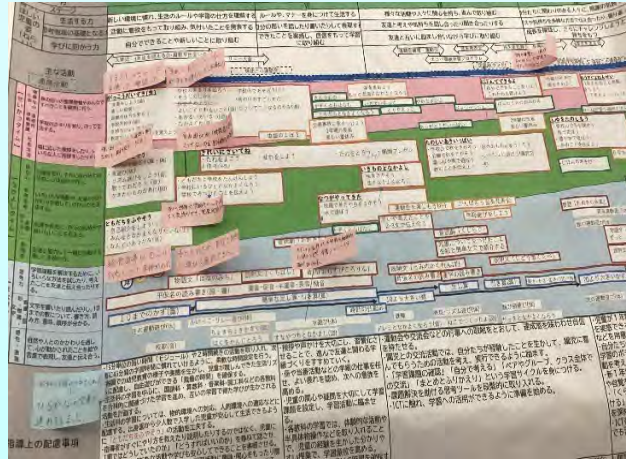


# 架け橋コーディネーター

架け橋カリキュラムの統括

園、小学校への助言、支援

園や小学校、教育委員会の役割などを整理して分担し、コーディネーターが常に支援していく体制を整える。



学園の合同研修に参加して各学園の推進状況を把握し、必要に応じてアドバイスや支援をしていく。





## 意識の高まり

# 教師の指導・援助

**園** 私立園を含め、子どもが自ら遊びを考え、取り組む姿を大事にするようになってきた。

また、子どもの育ちを3歳から振り返ってみたり、様子によっては0歳から振り返り、保育の見直しや工夫につなげている。

## 小学校

時数に含めない裁量の時間で遊びの時間を設定することで、不安を除き徐々に楽しく学習に向かうよう配慮されている。

また、園での体験を事前に知ることで、体験を活かしてつなげたり視覚教材など学習方法の工夫などがされている。



# 子どもの学びの変化



- 園** 遊びに取り組む意欲や、思いを伝え合って遊ぶ姿が伸びている。  
友達と考えを伝え合い、協力して遊びを進める姿が増えている。

遊びを通した学びの芽生えを小学校につなぐ

## 小学校

児童同士の話し合いが大事にされ、積極的に発言したり聞いたりし、自信を高めている。

登校しぶりや離席する子が少なくなり、子どもの集中力や活動への関心・意欲の持続が伸びている。



# 実効性のある幼保小連携・接続

- ★ 子ども一人ひとりの育ちを支える
- ★ 保育者の子どもを見る目が変わる ⇒ 保育の質の向上
- ★ 授業の工夫・改善
- ★ すべての子どものウェルビーイングを保障
- ★ 関係機関との連携・協働の強化





# より円滑な幼保小接続の実現

